

2

子どもの人権

九匹九色～ちがうっていいこと？わるいこと？～

1 学習対象

小学校4年生～6年生、中学生

2 ねらい

自分とは違う個性に触れたときに、差別をしたり嫌がったりするのではなく、相手の個性として受け止めることが大切であるという意識を高める。

3 準備するもの

○ワークシート

○動物のイラスト（黒板掲示用。ワークシート内のイラストを拡大したもの）

4 解説

小学校高学年や中学生になると、特定の友人と深くかわり、互いの考えや気持ちを共有し合う関係をもつようになります。集団内の親密性や集団外への排他性が高まる時期だからこそ、性格や能力、外見に関わらず「みんな違ってみんなよい」と、ありのままの他者や自分を受け入れることが集団生活を送るうえで大切です。

そこで、本ワークでは四字熟語の「十人十色」をもとに、動物を例に「九匹九色」として、仲間について考える活動をとおして、様々な個性について考えさせます。外に表れている性格や見た目、あるいは自分の先入観によって、相手を差別したり嫌がったりするのではなく、一つの個性として受け止めて、さらに相手の良さを見ようとする心が大切だということに気づかせていきます。

5 進め方（展開例） 45分または50分

時間	学習の流れ（活動・内容）	留意事項	資料など
導入 7分	<p>◆学習の確認（2分）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業の流れや留意点の説明を聞く。 <p>◆アイスブレイキング（5分）</p> <p>「好きな〇〇について語ろう！」</p> <ol style="list-style-type: none"> ①一番好きな動物を思い浮かべる。 ②グループ内で「せーの」のかけ声で同時に発表する。 ③それぞれが発表したものをグループ内で確認する。 ④他に「好きな飲み物・お菓子」などについて①～③を繰り返す。 ⑤グループで感想を発表し合う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業の流れを簡単に説明する。 ・P4【学習の約束】を伝える。 ・4人程度のグループで行う。 ・好きな動物がいなければ、人気があると思う動物を思い浮かべるよう伝える。 ・時間の許す限り続けるよう促す。 ・左のように、多様な意見が出そうなお題を提示する。 ・自分と同じ意見、違う意見を聞いてどう感じたか話すよう促す。 ・まとめをする。 	
<p>・人それぞれ好きなものがあり、たとえ自分と違う考えでも否定できないことに気づく。</p>			

<p>展開 小学校 33分 中学校 38分</p>	<p>◆アクティビティ（小33分、中38分） 「九匹九色～ちがうっていいこと？わるいこと？～」</p> <p>①宝の島にいる仲間になり得る9匹の動物を見て、それぞれの動物の特徴を知る。</p> <p>②宝探しをするための仲間にする3匹を選び、その理由もあわせてワークシートに書く。</p> <p>③グループ内で発表し合う。</p> <p>④グループで話し合った中で、よいと思った意見を全体で発表する。</p> <p>⑤改めて仲間にする3匹を選び、今日の授業で考えたことを書く。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシートを配付する。 ・動物の特徴を説明しながら、掲示用のイラストを黒板に貼る。 ・短所と思われる特徴も含めて、提示する特徴はあくまで島にいる動物の特徴であり、その動物すべてに当てはまる特徴ではないことを確認する。 ・感覚ではなく、なぜ仲間にするか理由をもって考えさせる。 ・自分と違う人の意見、多様な意見にも耳を傾けるように促す。 ・自分と違う意見を認める姿を称える。 ・特徴をリフレーミング（※）するような意見があれば、考え方を取り上げて全体で共有する。 ・グループや全体での発表を聞いて、選んだ動物が変わったか問いかけ、改めて考えさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート
<p>まとめ 5分</p>	<p>◆まとめ（5分）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まとめの話を聞く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業をとおして児童・生徒から出された考えや記述をもとに、ねらいをおさえ、まとめる。 	<p>・自分と同じ特徴をもつ人と過ごすだけでなく、違う特徴をもつ人と過ごすことも大切である。「自分と違う」ということだけで差別をしたり嫌がったりするのではなく、個性として受け止め、認め合い、それぞれの良さを発揮できる集団づくりが大切である。</p>

※リフレーミングとは…

ある枠組み（フレーム）で捉えられている物事を、枠組みをはずして違う枠組みで見られることを言う。同じ物事でも、人によって見方や感じ方が異なり、ある角度から見たら短所であるものも、別の角度から見たら長所になる。

「人権学習ワークシート集 一人権教育実践のために 第16集（小・中学校編）」
神奈川教育委員会（令和2年3月）

ひき
九匹九色～ちがうっていいこと？わるいこと？～

()年()組()番 名前_____

- 1 ^{たから}宝の島には、次のような特徴のある9匹の動物がいます。この中から3匹の動物を仲間^{なかま}にできますが、あなたならどの動物^{えら}を選びますか。
^{わくない}枠内の()3つに○をつけ、^{えら}選んだ理由も下に書きましょう。

<p>() 白馬</p>  <p>足が速い・マイペース</p>	<p>() クマ</p>  <p>力持ち・弱虫</p>	<p>() かめ</p>  <p>泳ぎが得意・怒りっぽい</p>
<p>() ふくろう</p>  <p>空を飛べる・マイペース</p>	<p>() サル</p>  <p>手先が器用・弱虫</p>	<p>() キリン</p>  <p>視力がよい・怒りっぽい</p>
<p>() 犬</p>  <p>鼻が利く・マイペース</p>	<p>() ヘビ</p>  <p>すきまに入れる・弱虫</p>	<p>() もぐら</p>  <p>地面にもぐれる・怒りっぽい</p>

(理由)

2 グループの友だちの意見をメモしましょう。

はん 班のメンバー	動物①	動物②	動物③
自分			

☆自分とのちがい

3 あらためて、どの3匹^{ひき なかま}を仲間にしますか。また、今日の学習をとおして、あなたが考えたことを書きましょう。

なかま 仲間にする動物			